

トピックス

日本水大賞「環境大臣表彰」

日本水大賞委員会と国土交通省主催による第21回日本水大賞で、当協議会が荒川流域の環境保全等に対する活動が認められ、環境大臣賞を受賞しました。

表彰式は、6月25日東京都の日本科学未来館で行われ、会長ほか7人の役員が出席し、名誉総裁を務められる秋篠宮さまご臨席のもと表彰されました。

表彰式後には、受賞団体の活動発表会があり、佐々木、鈴木両副会長が当協議会の活動を報告いたしました。

河川功労者表彰受賞

令和元年の河川功労者表彰式が5月31日東京都千代田区平河町の砂防会館において開催されました。

全国の河川の整備や管理に貢献した団体・個人を表彰するもので当協議会も受賞しました。

表彰式には伊藤賢之顧問が出席し、日本河川協会虫明功臣会長より受賞しました。



福島県「うつくしま ふくしま環境顕彰」を受賞

ふるさとの川・荒川づくり協議会は、河川敷などのクリーン活動や環境保全などの活動が評価され、福島県知事より「うつくしま ふくしま環境顕彰」を表彰されました。

令和元年度の表彰は4団体1個人で、表彰式は6月4日杉妻会館で行われ、当協議会より渡辺会長と高橋事務局長が臨み受賞して参りました。



ふるさとの川荒川 水質日本一9年連続

ふるさとの川荒川は「水質が最も良好な河川」に選ばれ「9年連続水質日本一」になりました。9年以上続いているのは全国で三河川のみです。当協議会も沿川住民や企業と連携し、今後も水質保持に向けて活動していきます。

令和元年度主催・共催事業報告

荒川クリーンアップ大作戦

6月8日(土)

あいにくの雨となりましたが、午前7時から荒川沿線6カ所にそれぞれ集合し、荒川クリーンアップ大作戦を開催いたしました。今年も多くの方々に参加していただきましたことに感謝申し上げます。9年連続水質日本一もこのような活動の積み上げから達成できたものと思います。今後も続けてまいりますのでご協力をお願いいたします。(10月12日に開催予定の第2回荒川クリーンアップ作戦は台風19号の影響で中止といたしました。)



助成・委託事業

荒川地区外来植物調査等業務(外来植物調査) 9月25日(水)

八木田橋から信夫橋間の右岸と左岸に生えている、外来植物対策の一環としてアレチウリとセイタカアワダチソウの分布状況について目視で確認して報告しています。今年も9月25日に行いました。

河川パトロール 5月～3月

不法投棄は河川の水質悪化を招き景観も害しますので当協議会でも毎年5月～3月、第2日曜日に小富士橋から信夫橋間の河川施設の異常、河川の利用状況、不法投棄などについて調査し、ゴミはその都度拾い集めました。

荒川は9年連続水質「日本一」です。この名誉ある記録をまだまだ伸ばせるように皆と一緒に努力していきます。



桜の手入れ

2月5日(水)

今年度も荒川の仁井田橋上流にある荒川千本桜の樹形を整えるため2月5日に剪定作業を行いました。病気の枝や余分な枝を切り落とし、荒川の桜が名所になることを願い毎年実施しています。

あらかわ自然楽校

荒川・歴史探訪 5月25日(土)

真夏日の5月25日(土)…荒川左岸地区「歴史探訪会」が開催されました。参加者19名。平均年齢75歳。講師は柴田俊彰氏。歴史講座の後、荒川流域の「フィールドワーク」炎天下にめげず約「8000歩」



ペットボトル片手に「水天宮」などから、暴れ川・荒川の歴史を学びました。皆さん！熱中症にならず本当に良かったです。

幕滝探訪 8月24日(土)

久々の「幕滝探訪会」参加者29名。

元気にマイクロバスで荒川資料室をスタートしました。途中でバスを降りて約1キロメートル…虫取り網を持って「虫博士」と一緒に昆虫採集！植物観察！のんびり歩いて幕温泉・吉倉屋に到着しました。いよいよ荒川の源流部「幕滝」へ。幕滝までは約600メートル。途中、木橋の下に降りて水性生物観察！水質検査！サンショウウオ・カワゲラなどにも会うことができました。「木橋が滑ってあぶないよ!」との声もありましたが、悪戦苦闘しながらも無事「幕滝」に辿り着くことができました。



ご褒美は、神々しい絶景とマイナスイオンと露天風呂、渡り蝶「アサギマダラ」にも会えて最高の探訪会になりました。～神々が降りて瀑布となりにけり～

荒川にサケの稚魚放流

2月5日(水)

荒川仁井田橋下流でサケの稚魚約8,000尾を放流しました。これは阿武隈川漁業協同組合のご協力で行っているものです。会員や地域住民約50名が参加し、心を込めて放流していました。この稚魚は荒川を約4km下り、阿武隈川を約77km下って太平洋を北上し、ベーリング海を回遊して4年後にまた荒川に遡上してくるものと思います。



視察交流研修会(参加者の感想文より)

第二回(藤沼湖および羽鳥疎水) 6月11日(火)

今回の研修は楽しみにしておりました。平成11年5月ごろ高士山に登ったとき、藤沼湖が登山口でした。当時の藤沼湖の広さは現在の半分くらいなようでした。道路は、砂利道で桜並木見事でした。木造の小さな作業用の小屋でした。

平成23年地震の災害により、現在に至り、想定以上の観光施設になりました。時期を見て、誰かを誘って、町の管理している温泉に泊、藤沼湖歩いて一周したいと思っています。

また、藤沼湖と羽鳥ダムともに農業用水として必要な水資源とは知りませんでした。

第三回(広瀬川及びその周辺の視察研修) 9月3日(火)

実はこの研修を心待ちにしている自分がいました。テレビや新聞、本で知った「伊達政宗が作らせた四ツ谷用水」、「学生時代の下宿先のそばの愛宕堰」などその一部にふれることができるのでは？と思ったからです。しかし、仙台に向かう高速道路で事故渋滞に巻き込まれ、「郡山堰」は確認できたが「愛宕堰」割愛されてしまいました。

しかし、昼食後に案内された「三居沢電気百年館」には驚かされました。仙台には12年間も住んでいたのにこの発電所は知らなかったし、現在も現役で稼働しているとの事です。今回の視察研修は昔の思い出と、新たな発見の旅でした。

人と環境、景観の共生を目指して



渋谷建設株式会社

代表取締役 渋谷 浩一

〒969-1651 福島県伊達郡桑折町大字万正寺字妻田2-3
TEL 024-582-2315 FAX 024-582-6443

地域社会とともに 安全・技術・誠実



代表取締役 多田 恵造

本社/〒960-0102 福島県鎌田字中森山1-1
TEL(024)535-6161 FAX(024)533-4712
伊達支店/〒960-0673 伊達市保原町字野崎20-2
TEL(024)575-5333 FAX(024)575-5370
URL http://www.tada-kensetsu.com

☆☆☆人と自然環境に優しく社会に貢献する☆☆☆



株式会社 丸立渡辺組

代表取締役 渡辺 政二

本社/〒960-1245 福島県松川町浅川字包崎22-1
TEL 024-567-3333(代) FAX 024-567-3332

川をきれいに。水を大切に。緑豊かな自然と共に。



代表取締役 渡辺 兼光

〒960-8166 福島県仁井田字前林川原2-8
TEL 024-535-5175 FAX 024-533-8021